

《港区立郷土歴史館 令和6年度企画展》

未来に伝えよう！みなと遺産

新指定文化財展／昔のくらし展

1月11日(土曜)から開催

新指定文化財2件及び修理を終えた文化財1件と、住まいに関わる道具を紹介します

新指定文化財展

港区には、地域の歴史や文化を伝える多くの資料が残されています。この貴重な文化財を後世に伝えるため、文化財を指定しています。

本展では、令和6年10月に新たに指定された2件の文化財と、令和4年度に指定され、このたび修理を終えた1件の文化財を展示します。

- ・有形文化財（考古資料）
増上寺徳川将軍墓 礎石経 40,331点
[一部を展示]
- ・有形民俗文化財
麻布本村町会 麻布氷川神社祭礼関連資料 17点
[一部を展示]
- ・有形文化財（絵画）
紙本着色琴棋書画図屏風 六曲一双
【令和4年度指定文化財】



昔のくらし展 ～住まいの道具～

港区内外から寄贈された住まいに関わる道具を展示し、その使い方やエネルギーの変化に伴う道具の移り変わりを、大人にも子どもにもわかりやすく紹介します。小学校3年生の社会の単元「古い道具と昔のくらし」の学びを深めることにも役立ちます。

- 開催期間：令和7年1月11日（土曜）～3月9日（日曜）
- 会場：港区立郷土歴史館 特別展示室（白金台四丁目6番2号 ゆかしの杜内）
- 開館時間：午前9時～午後5時（土曜のみ午後8時まで）※入館受付は閉館30分前まで
- 休館日：1月16日・2月20日（いずれも木曜）
- 企画展観覧料：大人 200円（160円） 小・中・高校生 100円（80円）
※常設展とのセット料金 大人 400円（320円） 小・中・高校生 100円（80円）
※（ ）内は10名以上の団体料金です。
- ※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者（1名）の観覧料は無料です（証明ができるものをご持参ください）。
- 公式サイト：<https://www.minato-rekishi.com/exhibition/minato-isan-r06.html>

